

文学部学生のハイデルベルク大学・ストラスブール大学派遣
2024年度テーマ「包摂、公平、参加 (inclusion, equity, participation)」
(2025年3月18日～3月27日を予定)

大学院文学研究科では、スーパーグローバル大学創成支援事業「京都大学ジャパングートウェイ構想」の一環として、2017年10月に“京都大学・ハイデルベルク大学国際連携文化越境専攻（修士課程）”を新たに設置しました。文学部では、本専攻の連携先であるハイデルベルク大学や、ストラスブール大学への学部生派遣を実施してきました。

本年度のテーマは「包摂、公平、参加 (inclusion, equity, participation)」であり、クラス、ジェンダー、エスニシティや障害といった代表例から始まり、人間の多様性と社会における包摂と統合または排除に関する経験、概念、歴史に至るまで、そのトランスカルチュラルな側面を考察することを目的としています。

参加者には、ハイデルベルク大学・ストラスブール大学の学生との英語による討論に参加できる語学力と、交差性と非対称性についてアジア（日本）とヨーロッパを対照しつつ考えてみようとする知的意欲を持つことを期待します。

1. 派遣人数：4名（予定）

2. 対象学生：文学部2回生～3回生（休学中の者を除く）。2025年3月18日時点で90日以上の有効期間があるパスポートを保有（申請中を含む）し、ドイツ・フランスにビザ不要で行けること。
文学部の所属系・専修（所属予定を含む）の専任教員の推薦が必要。

3. 日程（予定）：

3月18日（火）	関空発、フランクフルトへ（乗継便） 鉄道またはバスでハイデルベルクへ移動
3月19日（水）～22日（土）	ハイデルベルク大学・ハイデルベルク市内 ※3月20日（木）はワークショップに参加
3月22日（土）	ストラスブールに移動
3月22日（土）～25日（火）	ストラスブール大学・ストラスブール市内 ※3月24日（月）はワークショップに参加、EU機関見学
3月26日（水）	フランクフルト空港発（乗継便、機中泊）
3月27日（木）	関空着

4. 引率：

ビョーン＝オーレ・カム文学研究科講師（大学院国際連携文化越境専攻）
シェル・エリクソン文学研究科特定講師（大学院国際連携文化越境専攻）

5. 参加者の義務：

- (1) 事前説明会・事前研修への出席（1月下旬～2月上旬に開催予定）
- (2) 出国から帰国までの全行程に参加し、学生交流活動や研修に積極的に関与すること
- (3) 派遣報告書など派遣後の必要書類の提出
- (4) 報告ビデオの撮影・制作への参加
- (5) 文学部・文学研究科で2025年度に受け入れる交換留学生・留学説明会の支援をおこなうこと

6. 申請方法：

参加申込フォーム（申請者本人が提出）

<https://forms.gle/RhZsM5iAvHEpagw48>

申込期日 2025年1月9日（木）17:00 必着

推薦所見提出フォーム（教員から提出）

<https://forms.gle/L5TjUU9wRidqHrps8>

提出期日 2025年1月9日（木）17:00 必着

※推薦所見を書いてもらう時間が必要ですので、余裕を持って指導教員に依頼してください。

※指導教員がまだいない場合は、クラス担任や関係の近い教員に依頼してください。

必ず、以下の書類を事前にすべて準備した上で申請してください。Google フォームの中にデータを提出する場所がありますので、そこから提出してください。

(1) 成績証明書（3ヶ月以内に発行されたもの）（ファイル名：氏名_成績証明書）

(2) パスポートのコピーまたは申請受理票（ファイル名：氏名_パスポート）

※2025年3月18日時点で90日以上の有効期間がないものは延長申請をしてください。

※採択後にすぐに航空券を手配するため、採択決定後にパスポートを申請することはできません。

また、不採択となった場合でも、パスポートの申請で発生した手数料等は大学では負担できませんので、その点もご理解いただいた上での申請をお願いいたします。

(3) 語学能力証明書のコピー（ファイル名：氏名_語学証明書）

※英語の TOEFL ITP、TOEFL iBT、IELTS のいずれかは必須とする。

※TOEFL ITP のスコアは KULASIS のスクリーンショットも可。その他の語学の能力証明書を追加してもよい。

(4) 海外留学誓約書（ファイル名：氏名_海外留学誓約書）

※保証人の方の自署が必要ですので、保証人の方が遠方に住んでいる場合は、早めに準備してください。

保証人が遠方に住んでいる場合

① 海外留学誓約書のデータを保証人の方へ送る

② 保証人の方が署名

③ スキャンデータか撮影した画像を提出

※原本は採否決定時までお手元に保管しておいてください。採択された方は後日原本を回収します。

7. 費用：

参加費用：45万円前後（宿泊費、渡航費、現地移動費を含む）

※為替レートの変動や参加人数によっては、上記の金額から多少の増減の可能性があります。

※本学から10万円の補助が付きますので、上記の金額から、10万円を引いた金額を渡航前にお支払いいただくことになります。

その他費用：上記参加費用の他に、国内移動費、食費、個人的な諸費用、大学が定める海外留学保険加入費用（全員必須、治療・救援費用無制限）が生じます。

8. 審査：締切後、主として学業成績・語学能力・志望動機にもとづき、学年・性別・専門分野が偏りすぎ

ないように配慮しながら、文学研究科国際交流委員会が審査し、1月20日（月）ごろをめどに候補者を決定して国際交流推進室から本人に通知する。必要な場合は面接をおこなう。

- * 候補者決定通知後、連絡がつかない場合は、補欠者を繰り上げることがある。
- * 審査結果の理由等についてはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

9. 問い合わせ先：京都大学文学研究科国際交流推進室 (bun.kokusaikoryu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp)

※問い合わせをする前に、必ず募集要項や参加申請フォームの説明をご確認ください。

10. その他：

- * 12月4日（水）の昼休みに派遣説明会を開催し、研修内容や研修実施までの流れを説明します。